

令和 8 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・福祉 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は 6 問 5 ページで、時間は 60 分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配付します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

高等学校 福祉

- 1 次の文章は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）福祉編第2章第1節「社会福祉基礎」の目標である。下の（1）～（2）の問いに答えよ。

1 目 標

福祉の見方・考え方を働かせ、（①）・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会福祉の向上に必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- （1）社会福祉について体系的・（②）に理解するとともに、関連する（③）を身に付けるようにする。
- （2）社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる（④）を踏まえ科学的な根拠に基づいて（⑤）に解決する力を養う。
- （3）健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、（⑥）の創造と発展に（⑦）かつ（⑧）に取り組む態度を養う。

- （1）（①）～（⑧）に当てはまる語句を記せ。
- （2）この科目では、マネジメント能力を育てる観点からどのような学習を取り入れることとなったか、記せ。

- 2 認知症について、次の（1）～（5）の問いに答えよ。

- （1）2015年、政府により策定された「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会」の実現を目指すことを基本的な理念とする施策の名称を記せ。
- （2）右の図は、認知症の中核症状のために起こる（A）の症状が出現するメカニズムを示したものである。（A）に入る適語を記せ。
- （3）右の図の（B）には時間や季節、自分のいる場所、人物などが分からないといった中核症状が入る。（B）に入る適語を記せ。

著作者の権利保護のため

掲載を省略

- (4) 認知症高齢者とのコミュニケーション技法の1つである「バリデーション」について説明せよ。
- (5) 次の①～⑦はアメリカのケースワーク研究家である、バイスティックによる「援助関係を形成する7つの原則」である。次のA～Cに当てはまる語句を記せ。
- ① 個別化・・・クライアントを(A)として捉える
 - ② 意図的な感情表出・・・クライアントの感情表現を大切にする
 - ③ 統制された情緒的関与・・・(B)は自分の感情を自覚して吟味する
 - ④ 受容・・・相手があるがまま受け止める
 - ⑤ 非審判的態度・・・クライアントを一方向的に(C)しない
 - ⑥ 自己決定・・・クライアントの自己決定を促して尊重する
 - ⑦ 秘密保持・・・秘密を保持して信頼感を醸成する

3 介護に関する、次の(1)～(3)の問いに答えよ。

- (1) 介護職としてのコミュニケーション技術について、次の①、②の問いに答えよ。
- ① 質問法には、A 「はい、いいえ」で答える質問と、B 相手のペースで自由に語ってもらう質問がある。これらの質問法を、それぞれ何というか、記せ。
 - ② 「はい」という肯定的な返答ができるような内容を意図的に質問する技法を何というか、記せ。
- (2) 構音障害のある人とのコミュニケーションをとるために有効な福祉用具を、2つ記せ。
- (3) 老人福祉法あるいは介護保険法にもとづく施設サービスと居宅サービスについて、次の①、②の問いに答えよ。
- ① 次の(a)～(c)は、老人福祉施設または介護保険施設を説明したものである。(a)～(c)の施設名をそれぞれ記せ。
 - (a) 60歳以上で身体機能の低下や環境、経済的な理由などにより、自立した生活が困難な高齢者が低額料金で入所できる施設。
 - (b) 在宅での生活が困難な要介護状態にある高齢者が利用できる入所施設。
 - (c) 要介護者が在宅生活への復帰を目指して、医学的管理を含めた生活支援や機能訓練などを行う施設。

- ② 居宅介護サービスには、要介護者だけではなく同居する家族も支えるという目的もある。介護保険制度における居宅介護サービス（福祉系）を3つ記せ。

4 知的障害について、次の（１）～（４）の問いに答えよ。

- （１） 次の文章は、知的障害について述べたものである。文中の①～③に適する語句や数字を、記せ。ただし、同じ番号には同じ語句や数字が入るものとする。

知的障害とは、概ね（ ① ）歳以前（発達期）に発症し、知的機能の発達に明らかな遅れが見られ、（ ② ）行動の困難が伴う障害である。知的機能の発達が遅いことで、考えて理解すること、予測して計画を立てることなどが難しくなる。また、（ ③ ）行動の困難があることで、その場の状況に合わせることや、適切な行動を判断して選択することが難しくなる。

- （２） 知的障害者への一貫した指導、相談を行うとともに、各種の援助措置を受けやすくするため知的障害と判定された方に対して、都道府県知事又は指定都市市長が交付するものは何か、名称を記せ。

- （３）（２）の交付に際して、知的障害の判定をする機関はどこか、1つ記せ。

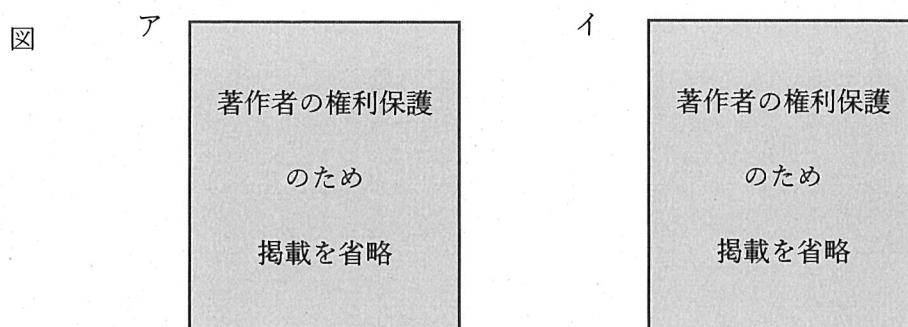
- （４） 次のア、イに示す知的障害がある人とのコミュニケーションの具体的な方法を、説明せよ。

ア 言語の理解に遅れがある人

イ 急なできごとへの対応が苦手な人

5 介護に関して、次の（１）～（６）の問いに答えよ。

- （１） 脳出血において血管損傷部位が右脳である場合、麻痺や障害が身体の左半身にみられる理由を説明せよ。
- （２） 介護サービス利用者の潜在能力や障害の状態に合わせた、自助具などの食事用具の具体例を２つ記せ。
- （３） 急に尿意を感じてからトイレまでの移動時間がかかり、失禁してしまう尿失禁の種類を記せ。
- （４） 次の図のア，イの杖の名称を記せ。



- （５） 社会福祉士法及び介護福祉士法の改正により、介護福祉士の業務として喀痰吸引法が新たに位置づけられた。介護福祉士が口鼻腔内吸引を行う場合、どこまで吸引チューブを挿入することができるか、記せ。
- （６） 「介護者として褥瘡を防ぐために心がけることは何か」を考えさせる実習例とその留意点を記せ。

6 社会福祉に関する，次の（１）～（４）の問いに答えよ。

- （１） 戦後の社会福祉の流れについて，①～③に当てはまる法律名を下の語群のア～エからそれぞれ１つ選び，記号で記せ。

- 1946年 国家責任を原則とする生活保護法（旧法）が施行された。また，（ ① ）が公布され，第25条で，生存権を規定すると共に，社会福祉，社会保障に対する国家責任が確立された。
- 1947年 すべての児童の福祉を目的として（ ② ）が公布された。
- 1949年 （ ③ ）が制定された。
- 1950年 全面改正された生活保護法（新法）は，国家責任，無差別平等，健康で文化的な最低限度の生活の保障といった原則を打ち立てた。

語群

ア. 身体障害者福祉法 イ. 日本国憲法 ウ. 民法 エ. 児童福祉法

- （２） 「ソーマライゼーション」とはどのような理念か，簡潔に説明せよ。
- （３） 日本の生活保護の種類のうち，原則として現物給付となる扶助の種類を２つ記せ。
- （４） 介護保険制度に関する次の①，②の問いに答えよ。
- ① 介護療養型医療施設の主な移行先として，2018年4月に創設された施設の名称を記せ。
- ② 地域包括支援センターに配置することが原則となっている専門職の名称を３つ記せ。